



芸術学部 デザイン学科 教授

原田 和典 HARADA Kazunori

地域の特産品や技術を活かした商品開発

～地域の特産品をデザインの視点から再評価し商品開発をプロデュース～

キーワード 🔍 »

地域活性化、環境デザイン、まちづくり

研究シーズ概要 📄 »

政府が推進する、地方それぞれの特色を活かして持続的な活力ある日本をつくりだすことを目的とした地方創生の取り組みによって、日本の各地に息づく自然や文化、物産などに多くの人が関心を持つようになり、そうした地方の資源を広く用いた産業振興やまちづくりがさらに盛んになっています。

本研究はこうした時代性を踏まえ、熊本、九州の諸地域の農産物や伝統工芸などにより生み出される「特産品」をデザインの視点から再評価し、新しい商品の開発をプロデュースしています。たとえば「添加物が少ない」「手作りの本物感がある」「自然な風合い」など、マスプロダクトにはない地域産品の商品価値を現代生活に合わせてリデザインすることで地域活性化を促進します。



八代市宮地和紙を活用した商品提案
試験販売例(八代宮地紙漉きの里を次世代につなぐ研究会:熊本高等専門学校 建築社会デザイン工業科)

利点・特長・成果 📄 »

- 特に伝統的な技術で作られる工芸品に見られる「現代生活とのミスマッチ」を解消し、受け入れられやすい商品、製品の提案を行います。
- 商品情報の発信など、プロモーション手法を合わせて検討します。
- 地域で継続的に行える生産方法を検討します。

その他の研究シーズ »

- 農業等の生産地景観の整備についての研究

ホームページ <http://www.art.sojo-u.ac.jp/wp/facultymember/d-harada>



ライフサイエンス



バイオ食品



ナノテク材料



情報通信電気電子



建築・環境土木



機械エネルギー



デザイン美術



その他

E-mail
k-harada@art.sojo-u.ac.jp